

大峰祭

第93号

令和2年3月31日発行
大峰寮・保護者会・後援会



第一回 大峰祭開催

佐藤真梨子

今年度より、今まで八月に納涼祭として毎年開催されていきました大峰寮のお祭りが大峰祭として名前を変え、開催されました。年々利用者の高齢化が進み、何度も協議を重ねた結果、時期も残暑の残る八月開催から秋めく十月へ、夜の屋外での開催から日中の体育館での開催へと変更となりました。今年は芋煮と飲み物の飲食とザ・ファンクス様によるギター演奏をメインとし皆様に楽しんで頂きました。お祭りの最後にはくじ引きも行い、景品が当たった方々にとっても喜ばれている姿が印象的でした。

大きな事故なく皆様に楽しんで頂いたのも、地域、保護者、ボランティアの方々協力あつてのことだと、この場を借りて感謝申し上げます。また天気の良い中ご来場頂きありがとうございます。来年度も今年度の反省点を踏まえ企画し、利用者が安全に楽しめるイベントにしていきたいと思っています。

大峰寮長 久保田雅勝

寮長の任を受けてから早くも2年が過ぎようとしている。

何か変わった事をと振り返ると何も変わらない気がする。

寮長になったらこれをやりたいと考えていたが、なってしまうと中々事を進められないものと考ええる。

前任者もそうだったのかなと、ふと思う。思って二年が過ぎてしまう。

振り返れば振り返るほど、自分が年を経て、また一年がたったなとふと考えてしまう。

寮に入所している方も、年々年をとってくる。これからの生き方を考えると感慨深いものがある。私は、三十代で両親を病気で亡くし、それから、公私にただ忙いことしか思い浮かばない。もどる家があるだけでも幸せと思う。施設に入所している方も家があり、帰る場所があり、それが普通であった。入所者も高齢化し、親も亡くなる、自然の理である。

家にもなかなか帰るすべが難しくなり、高齢化の障がい者施設となる。

難しい問題である。施設としてどう立ち向かうかを選択する所に来たのかも少しれない。

別れ道を前にして歩みを止めず、進めなければならぬと思う。新たな歩みに夢を追って私を含め職員一同、道しるべとなり、頑張るしかない心でささやく。

ボランティアの皆様に感謝

ボランティア係 井上綾子

今年度は例年に比べ慰問にお越し頂いたボランティア団体様が多く、利用者の皆様が楽しめる機会が多かったのではないかと感じる一年でした。

敷地内の整備としては、熟年の会様にグラウンドの除草を、山志の会様には敷地内の除草をして頂きました。除草作業は敷地内の環境を整える上で必要な事ではありますが、利用者の皆様が高齢になり、見守り支援が必要な為、なかなか敷地内の整備まで職員だけでは行き届かない部分があり、ボランティアの皆様のご協力にとっても感謝しております。

慰問では、グラウンドゴルフ協会様には利用者の皆様と一緒にグラウンドゴルフをして頂きました。毎年グラウンドゴルフをボランティアの皆様と一緒にいることを、利用者の皆様は楽しみにしています。SOREIL様、和童様にはよさこいの踊りを披露して頂きました。慰問でよさこいの踊りを披露して頂くのは初めてであり、初めてよさこいの踊りを鑑賞される利用者の方も多く、大変喜ばれておりました。カラオケ愛好会様にはカラオケと利用者の皆様との合唱を披露して頂きました。芸能連絡協議会様には演奏、踊り、歌を披露して頂きました。シンガーソングライター松尾貴臣様にはギター演奏、歌を披露して頂きました。茶道クラブ様には毎月一回利用者の皆様に茶道を体験させていただきました。

加治川商工会の皆様には、大峰寮からの依頼をお引き受け頂き、寮内行事の大峰祭にて、飲食物を配るお手伝いをして頂きました。また、寮内行事の忘年会では、利用者の皆様に三味線の演奏や、バルーンアートを披露して下さったボランティアの方もいらっしゃいました。

今年度私は係としてボランティア団体の皆様と関わる機会が多くありました。私たち大峰寮は職員だけでは運営はできません。関係機関、地域の方々、ボランティアの皆様の助けがあって施設として成り立っているのだと改めて感じました。今後もボランティア団体の皆様のご支援、ご協力をお願い致します。



お世話になりました

この度、3月31日を以って定年退職となります。
大峰寮在職期間は3年3ヶ月と短い間でしたが、明るい利用者の皆さんと保護者様のご協力、そして職員の方々に支えられ無事に続けることができました。
心より御礼申し上げます。
皆様におきましては、健康に気をつけて益々のご活躍をお祈りいたします。
本当にありがとうございました。

看護師 布施 里枝

よろしくお祈りします

昨年4月より布施看護師の補助としてお伝えさせて頂いておりましたが、布施看護師が3月で退職されるため、その後引き継いでまいります、山崎と申します。

大峰寮に入ってから印象は、一人ひとりの利用者を理解し個性に合わせた対応をされており、利用者・職員共に明るくのびのびと生活されている素晴らしい施設で、私も早くこの施設の雰囲気にならなりたいと思いました。

設立当初から利用されている利用者の方々も多く高齢化がすすみ、車椅子を利用する方々も増えているのが現状です。障害施設の経験はありませんでしたが、介護施設に勤務していましたので、その経験を活かした対応も含めて看護していきたいと思っております。

また、笑顔を忘れずに、利用者の皆様が安全かつ安心して過ごしていただける様、寄り添い信頼される看護師を目指して励んでまいります。

まだまだ未熟ですので、どうぞご指導ご協力を宜しくお祈り致します。

看護師 山崎 るみ子

職員紹介



【所属・名前】
支援課 小泉和美

【係】
生活介護（通所部）

【趣味・特技】
・愛犬と遊ぶこと
・Youtubeでの動画鑑賞

【最近ハマっていること】

・薬石湯でじゃんじゃん汗をかいてデトックス
・フリマアプリ

【今思う事・・・】

今年こそは、目指せ！資格試験合格圏内・・・
老後に備えて趣味と生きがいを見つけないです。

【最後にひとこと】

なんのとりえもありませんが仕事だけは真面目にやっています。これからもよろしくお祈りいたします。



【所属・名前】
支援課 福地徹

【係】
・課長補佐
・サービス管理責任者
・研修

【趣味・特技】
・日本史、中国史の小説を読む事

・LIVEに参戦する事(たまにですが)
・酒飲み(宅飲みでも外飲みでも)

【最近ハマっていること】

・夜勤明けに辛味噌系のラーメン食べて汗を掻く事
・自宅でできるプチ筋トレ

【今欲しいものは?】

・ロードバイク(以前からですが...)
・一緒に散歩してくれる犬

【最後にひとこと】

大峰寮にお世話になって四半世紀が過ぎました。これからも、あともう少しお世話になります。皆様、何卒よろしくお祈り致します。



【所属・名前】
支援課 坂上未来

【係】
短期入所

【趣味・特技】

・バドミントン ・ライブ
・旅行

【最近ハマっていること】

激辛料理

【好きな食べ物】

お肉、小籠包、ラーメン

【最後にひとこと】

大学卒業後より大峰寮に勤め始めあつという間に6年が経ちました。これからもまだまだ頑張ります！



【所属・名前】
支援課 笠原剛

【係】
生活支援

【趣味・特技】

・ジョギング、ロードバイク

【最近ハマっていること】

三面川沿いを厚底シューズで走る事

【今欲しいもの】

休日、バイク

【最後にひとこと】

健康第一で頑張ります。